

普及会「上郷上達コース及び入門初級コース」よりお知らせ

## 三世代交流会 横浜栄高校への「囲碁教室」支援

毎年恒例となっている横浜栄高校「三世代地域交流」が11月5日(木)開催された。

【囲碁体験教室】には、今年も栄区囲碁普及会より上郷金曜(上達)・日曜(入門・初級)教室のインストラクター9名が支援に参加し、熱心に取り組んだ。

### 横浜栄高校「三世代地域交流」

栄区内で活躍する高齢者と生徒、保護者の三世代がスポーツや伝統工芸などを体験して交流を深める事を目的に毎年行っている行事で、囲碁の他ゲートボール、グランドゴルフ、折り紙、手芸、将棋など多くのイベントが開催されている。(生徒は一年生主体)



生徒25人、先生2人が参加。青井チーフの講義は囲碁の歴史から「古来、紳士淑女の嗜みであった琴棋書画の“棋”は“囲碁”であると披露。

特に野球部員の参加が多かったとかで、最初は緊張気味だった生徒諸君も実戦指導に移るとすぐ対局に夢中になっていた。



生徒同士の対局指導中に中垣校長も教室に来られ熱心に碁盤を覗かれていた。

31年継続されている意義深いイベントであり、和やかな雰囲気ながら学生たちの真剣さに囲碁及び日本の未来に期待が持てる一日でした。(青井チーフ雑感)



対局指導の後は2班・2チームに分かれ「連碁」を楽しんだ。応援にも真剣さが現れて盛り上がりを見せた。

インストラクター全員が各テーブルに張り付いての熱血指導……。生徒からはお汁粉のサービス又野川・角田両先生からはお礼とねぎらいの言葉があった。



青井



三箇



山中



今岡



佐藤



三浦



小西



橋本



東

今回も協力してくれたインストラクターの皆さん(敬称略、順不同)